



二輪草だより

センターの活動予定

- ◆4月中旬 女性医師在籍状況調査
- ◆4月下旬 二輪草プラン推進委員会議
二輪草だより4月号発行



「潜在看護師のための復職支援研修」終了報告

職場適応支援担当師長 菊地 美登里

今年度の「潜在看護師のための復職支援研修」は、3月4日(月)～8日(金)の5日間の日程で行いました。受講者は3名でしたが旭川市以外から参加された方や4月からの就職が決まっている方もおり、看護実践をイメージして研修に臨んでいました。

研修1日目は、看護部長から「看護の動向」、専任リスクマネージャー・感染対策師長からそれぞれ「医療安全」「感染対策」について、薬剤師からは「注射剤の基礎知識」についての講義がありました。その後は、お茶を飲みながら研修受講の動機や子育ての体験談などを語り合いリラックスした時間となりました。

2日目・3日目は看護技術演習を行いました。当院の教育担当部門が作成したDVDを活用し繰り返し演習を行うことで、「感覚を思い出しました」と嬉しそうに話す場面がありました。4日目・5日目の病棟実習では、担当看護師とともに行動し看護場面の体験や見学を行い、「些細な質問にも丁寧に説明していただけた」「病棟の忙しさに圧倒されたが、昔を思い出せた」と話され、有意義な時間となったようです。

研修最終日には、吉田学長からの修了証書を上田看護部長から手渡され受講者は凜とした表情で受け取っていました。

受講者からは、「臨床現場に復帰するにあたって大いに自信になった」、「地元で貢献したい」との感想が聞かれ、地域貢献というこの研修の目的は達成したように思います。今後も一人でも多く潜在看護師が復職できるように研修を継続したいと考えています。



「開講式」



「看護技術研修」

鳥取大学の 「女性研究者・女性医師のリーダーシップマネジメントを学ぶ研修会」 参加報告

副センター長 山本明美

平成25年3月1日(金)、鳥取大学ワークライフバランス支援センターが主催された標記の研修会で約1時間お話しさせていただきました。講演のタイトルはいささか挑発的とは思いましたが「女性医師も出世すべきか?」としてみましたところ、会場には主に医師の方が合計36名お越しくださいました。内容としては、①我が国では医師を含めて女性のキャリアアップが遅れている現状、②女性医師が出世することのメリットとデメリット、③女性医師が出世するにはどうすればよいか、④旭川医大でのキャリア支援・キャリア教育の取り組み、⑤旭川医科大学の臨床系女性医師の身分の年次変化、⑥いきいきと働いている周囲の女性医師のエピソードをお話しいたしました。

講演の後には、出世するには「オヤジ社会の掟」を守るべきなのか、などといった質問もいただき、意見交換することができました。

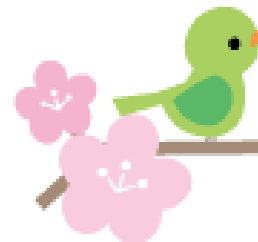
また研修会の前後において、鳥取大学で行われている男女共同参画に関連した取組についてもご紹介頂くことができとても有意義な情報交換になりました。



病児一時預かり室・バックアップナース・病後児保育室・カウンセリング相談 【2月20日～3月19日までの利用状況】

病児一時預かり室	依頼回数	0回	利用回数	0回
バックアップナース	依頼回数	17回	稼働回数	17回
病後児保育室	依頼回数	12回	利用回数	9回
カウンセリング相談			利用回数	10回

* 病児一時預かり室・病後児保育室は全職員・学生がご利用になれます



【お問い合わせ先】

旭川医科大学 二輪草センター(復職・子育て・介護支援センター)
〒078-8510
北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1
TEL 0166-69-3240(内線3240) サンニンヨレ FAX 0166-69-3249
E-mail: nirinsou@asahikawa-med.ac.jp
開設時間8時30分～17時15分

二輪草だより掲載記事は、ホームページからより詳しい内容をご覧いただけます。

<http://www.asahikawa-med.ac.jp/hospital/nirinsou/homepagemain.html>